

日本文学について調べる

(近現代の小説作品を中心に)

<目次>

1. 一般的な事柄を調べる
2. 作品を探す
3. 作家・作品について調べる
4. 文学賞受賞作品を探す
5. こんな資料もあります
6. インターネットを利用する

ある文学作品を読んで、その作品や著者のことをもっと知りたくなったことはありませんか。この調べ方案内(パスファインダー)には、そんな時に使える資料や情報源を、近現代(明治以降)の小説を中心に集めました。なお、それぞれの項目で紹介している資料は一例ですので、その時々で目的にあった資料をご利用ください。

1. 一般的な事柄を調べる

文学全般に関する事典を使えば、主要な作家・作品・文芸用語等をひと通り調べることができます。

書名	出版情報	請求記号
第1-3巻 人名 第4巻 事項 『日本近代文学大事典』 第5巻 新聞・雑誌 第6巻 索引その他	日本近代文学館／編 講談社 1977-1978年	中 9103/N71/ 西 91026/310/ 東 91026/337/
第1-3巻は、文学とその関連領域で明治以降に活躍した人物の経歴、5,170件を収録する。一部の人名項目では、代表的な著作の解説や人物・表紙の写真を掲載している。第4巻は文学上の事象、流派、団体、論争、用語等660件を、第5巻は文芸雑誌を中心に、総合雑誌、思想・美術等の諸雑誌、文芸に関係の深い新聞等1,600件を収録する。第6巻は、第1-6巻を対象に人名、書名・作品名・叢書名、事項、新聞・雑誌から引くことができる索引のほか、「叢書・文学全集・合著集総覧」「発売禁止主要書目解題」「近代出版側面史」「主要文学賞一覧」等を収録する。		
『日本現代文学大事典』 作家・事項篇 作品篇	三好行雄／[[ほか]編集 明治書院 1994年	中 91026/N71/ 西 91026/300/ 東 91026/39/
明治・大正・昭和にわたる近現代の日本文学の作品、作家、文学史上の事項について解説した事典。『作家・事項篇』は、小説・評論・詩歌・戯曲のほか、思想・映画・新聞・出版等の各界で活躍した人物2,384名と、文芸思潮・流派・結社・雑誌・新聞・文芸用語等411項目を収録する。『作品篇』は、『人名・事項篇』に収められた人物の代表作・問題作3,394点について解説している。付録として、「作中人物索引」「小説の主な映画化一覧」「小説の主な演劇化一覧」「海外における翻訳一覧」を収録する。		
『増補改訂 新潮日本文学辞典』	磯田光一／[[ほか]編集 新潮社 1996年	東 91033/1/
古典から現代に至る日本文学の領域で活躍した人名、作者不詳の作品、時代別文学史、流派、文芸用語、新聞、雑誌等2,627項目を収録する。一部の人名項目で、各人の全集・著作集・選集を掲載したり主要作品を解説したりしたものがある。また、雑誌で復刻版のあるものは、日本近代文学館の調査により復刻された巻号を掲載している。付録として、「日本文学年表」「文学賞受賞者一覧」「全国主要文学館」「文学行事ごよみ」を収録する。巻末には、本文を対象とした人名、書名・作品名、新聞・雑誌、事項の各索引がある。なお、中央及び西部図書館では初版の『新潮日本文学辞典』(1988年刊)を所蔵している。		

『日本近代文学年表』	小田切進／編 小学館 1993年	中 91026/017/ 西 91026/273/ 東 91026/25/
<p>明治元年（1868）から昭和64年（1989）に発表された文学史上重要と思われる作品を収録し、小説・戯曲、詩歌・評論・随筆、社会・文学事項の3段に分けて、初出・初版の年月順に配列している。年度末には、その年度に起こった文学史上の重要事項を取り上げて解説を付すとともに、昭和10年以降については主要な文学賞の受賞者名を掲載している。巻末の「作品名さくいん」を使えば、作品名からその初出年・掲載誌紙、または初版年・発行所を調べられる。</p>		

2. 作品を探す

OPACで検索できない全集や短編集の収録作品も、冊子体の目録・索引で見つけられるかもしれません。

書名	出版情報	請求記号
<p>『現代日本文学総覧シリーズ』 全集／個人全集・内容総覧 全集／個人全集・作家名総覧 全集／個人全集・作品名総覧</p>	<p>日外アソシエーツ 1982-2010年（第Ⅰ期）-（第Ⅴ期）</p>	<p>中 91026/1/ 西 91026/252/ 東 91026/28/</p>
<p>日本の近現代文学作品を収録した全集と作家の個人全集の内容細目録、及びその作家名・作品名による索引から成るシリーズ。一例に第Ⅴ期を挙げると、『内容総覧』は2004年から2009年に刊行が完結した全集30種281冊と、131名の作家の個人全集161種1,012冊に収録された作品について、全集名と巻号から引くことができる。『作家名総覧』は、2,730名分の作家名から上記の全集収録作品を引くことができる索引で、各作家の作品に続けて全集収録の書簡・日記、自作解説等、解説、年譜、参考文献等を掲載している。『作品名総覧』は、上記の全集収録作品と作家自身による書簡・日記・作品解説・前書き・後書き等50,084件から、それが収録された全集名を引くことができる索引である。</p>		
『短編小説12万作品名目録』	日外アソシエーツ 2001年	<p>中 9031/9/ 西 9031/31/ 東 9031/18/</p>
<p>短編小説の作品名からその掲載図書調べられる目録。1986年から2001年5月までの15年間に図書に掲載された短編小説12万点を収録する。続編の『短編小説12万作品名目録 続』（日外アソシエーツ 2009）は2001年5月から2008年末までの図書に掲載された短編小説を対象とする。これら2つの目録の作家名索引にあたるのが『短編小説24万作家名目録』（日外アソシエーツ 2010）である。両目録に収録された短編小説24万点について、19,000名分の作家名からその掲載図書調べられる。</p>		
<p>『文芸雑誌小説初出総覧』 1945-1980 1981-2005 作品名篇</p>	<p>勝又浩／監修 日外アソシエーツ 2005-2007年</p>	<p>中 91031/21/ 東 91031/25/</p>
<p>上2つの巻次は、作家名からその人による作品の初出誌名・巻号・頁を調べられる索引。巻次『1945-1980』は、同期間刊行の文芸誌・総合誌・小説誌・PR誌等131誌に掲載された小説・戯曲作品46,329タイトルを収録する。作家数は3,711名に上り、その人名五十音順のもとに作品の発表年月順で配列している。続く巻次『1981-2005』は、雑誌83誌を対象に、作家4,829名の46,044タイトルを収録する。対する『作品名篇』は、上記2つの巻次及び『文芸雑誌内容細目総覧 戦後リトルマガジン篇』（勝又浩／監修 日外アソシエーツ 2006）に収録された雑誌259誌の10万タイトルについて、作品名からその作者・初出掲載誌・巻号を調べられる。この内容細目総覧は、戦後まもなく1945-1979年創刊の小雑誌119誌に掲載された小説・評論・戯曲等の内容目次30,657件を網羅した索引である。</p>		

3. 作家・作品について調べる

作家研究の概要や作品の内容を事典類で調べることもできます。また、著名な作家については個人書誌や事典が出版されている場合もあります。著者名やタイトルではなく個人件名の項目に作家名を入力、もしくは、NDC分類に「91026」（明治以降の作家の伝記・作家研究に当てられる番号）、タイトルに作家名を入力して検索すると、特定の作家の研究書を検索できます。

書名	出版情報	請求記号
『明治・大正・昭和作家研究大事典』	作家研究大事典編纂会／編 桜楓社 1992年	中 91026/ME25/ 西 91033/17/
明治・大正・昭和の小説家・評論家・歌人等 260 名を収録した上で、作家ごとに「作家概要」「研究史の展望」「研究の現状と指針」により解説し、「参考文献要覧」を付した事典。「概要」は作家の経歴、作家に関する年譜を収録した資料、全集・著作集・作品集を掲載している。「展望」は研究史を概説し、作家研究の要点を整理しており、また「現状と指針」は現段階における研究の問題点を挙げ、今後の研究の方向性を示している。「参考文献要覧」は、作家に関する参考文献目録を収めた資料、雑誌紀要の特集号や掲載主要論文を紹介している。		
『日本現代小説大事典 増補縮刷版』	浅井清・佐藤勝／編 明治書院 2009年	東 91026/785/09
明治・大正・昭和・平成にわたる近現代の日本文学の小説 2,200 作品と作家 1,500 名を収録し、解説を付した事典。自伝・伝記・ノンフィクション・エッセイ等、小説と隣接する領域の作品まで網羅している。本文は作品編と作家編の 2 部構成で、特に作品編は、タイトルや初出・初版情報に加えて、「あらすじ」と、評価・歴史的背景・関連作品・映像化情報等の「みどころ」を掲載しているところに特徴がある。付録として、作家の「生年一覧」「没年一覧」「出生（出身）地都道府県別作家一覧」を収録する。		
『日本文芸鑑賞事典』全 20 巻	石本隆一／[[ほか]編纂 ぎょうせい 1987-1988年	中 91026/N71/ 西 91026/297/ 東 91026/224/
明治 3 年から昭和 50 年の間に発表された文学作品 1,017 点について、作品のあらまし、読みどころ、鑑賞の手引き、創作の動機、名作の舞台、参考文献等を解説している。各巻末には作品別索引とともに作品中の言葉の用例を掲載。		

4. 文学賞受賞作品を探す

歴史のある芥川賞・直木賞から最近創設された本屋大賞まで、数多くの文学賞があります。事典類の中には、受賞者や選考委員を知ることはもちろん、選評を読めるものもあります。

書名	出版情報	請求記号
『最新文学賞事典 2004-2008』	日外アソシエーツ 2009年	中 91026/152/ 東 91026/29/
2004 年から 2008 年までに国内で実施された文学関係の賞 466 賞と受賞者 5,115 名を収録する。配列は賞名の五十音順で、賞の概要（由来・趣旨、主催者、選考委員、選考方法、選考基準、締切・発表、賞・賞金、連絡先）に続いて、部門・回次、受賞者、受賞作品・受賞理由を掲載している。巻末には、旧称を含んだ「賞名索引」「主催者名索引」「受賞者名索引」を収録する。明治期から 2003 年までを調べるには、『最新文学賞事典』『同 89/93』『同 94/98』『同 1998-2003』を情報源として、1,248 賞、受賞者 22,944 名を収録した『文学賞事典 賞名・受賞者名総索引』がある。		
『芥川・直木賞名鑑 全受賞者 2000 年度新装版』	溝川徳二／編 名鑑社 1999年	中 91026/161/00 西 91026/15/00 東 91026/452/00

芥川賞及び直木賞の第1回から第121回(1999年上半期)までの受賞者・受賞作を対象として、選者の選評、受賞者の経歴・受賞歴・恩師・弟子・逸話・著書・全集等を掲載している。巻頭でテーマ別解説として、受賞辞退・受賞者と趣味・受賞逃し・異色候補等を紹介するほか、巻末付録として、「出身県別受賞者一覧」「出身校別受賞者一覧」「芥川賞候補作品一覧」「直木賞候補作品一覧」を収録する。なお、芥川賞受賞作は雑誌『文藝春秋』に掲載されるとともに『芥川賞全集』に第125回上半期分まで収録されており、直木賞受賞作は雑誌『オール讀物』に掲載される。

5. こんな資料もあります

特定の文学分野を取り上げた事典や作家・作品から派生した領域の事典もあります。

書名	出版情報	請求記号
『房総文学事典』	荒川法勝／編 東京学芸館 1983年	中 C903/B66/1 西 C9030/1/ 東 C903/1/
奈良時代から現代までの千葉県に関する文学事典。戦後活躍してきた作家を中心に、文芸評論家、結社名、雑誌名、文芸用語等を見出しとして取り上げている。付録として、「房総文学史年表」「房総文学碑一覧」「県内発行同人誌一覧」を収録する。		
『文藝年鑑 2011』	日本文藝家協会／編 新潮社 2011年	中 91059/1/ 東 91059/1/
1年間の文化活動を多角的に捉えた年鑑。「文芸時評」は、朝日・毎日・東京・産経・共同通信の各紙・配信に掲載された時評・季評から毎月2編を収録する。「雑誌掲載作品目録」は、1年間に刊行された主要な文芸・総合雑誌の各誌名のもとに、創作・評論、連載・特集等の分類を設けたうえで、作品の発表月順に配列している。「全国同人雑誌一覧(小説・評論ほか)」は、全国を9地域に分け、各地発行の同人雑誌の誌名・住所・発行所・代表者名を掲載している。他に巻末便覧として、「文化各界名簿」「著作権継承者名簿」「文化団体ほか一覧」「新聞・通信社ほか一覧」「出版社ほか一覧」「全国主要文学館・文庫・図書館一覧」を収録する。なお、中央図書館は2010年版まで所蔵している。		
『日本の文学碑 1 近現代の作家たち』	宮澤康造・本城靖／監修 日外アソシエーツ 2008年	東 91036/7/1
日本全国の文学碑のうち、2006年3月現在までに建立された近現代の作家97名の文学碑4,669基を、碑主名から探すことができる。作家名を見出しとして配列しており、その作家の経歴(職業・生没年月日・出身地・業績)と碑に関する情報(碑文・住所・碑種・建立年月)を掲載している。付録の県別索引は、文学碑を北から南へ都道府県別及び市区郡別に配列しており、これにより、作家名からだけでなく地域に基づいて調べることができる。		

6. インターネットを利用する

インターネット上にも文学の調査研究に役立つサイトが多数あります。

- ・国文学論文目録データベース (<http://base1.nijl.ac.jp/~rombun/>)

国文学研究資料館作成の、大正・昭和・平成にわたる日本文学研究論文の総合目録データベース。日本国内で発表された雑誌・紀要・単行本(論文集)等に収められた論文に関する情報を掲載しています。

- ・国立国会図書館デジタルコレクション (<http://dl.ndl.go.jp/>)

国立国会図書館で収集・保存しているデジタル資料を検索・閲覧できるサービスです。インターネット公開されているものは、ご自宅のパソコンから閲覧することができます。

- ・青空文庫 (<http://www.aozora.gr.jp/>)

著作権の保護期間を過ぎた文学作品をインターネット上で公開しています。本文全てを読めることはもちろんですが、テキストデータとして掲載しているので全文検索が可能です。